

番号	必要書類	様式番号又は発行機関	提出の要否	留意事項	提出確認欄		官用欄	
					○を記載	過去に提出した申請情報		
1	①申請人が技能実習2号良好修了者（2年10か月以上）の場合 ②申請人が①に該当しない場合	以下のいずれかの書類 ・ビルクリーニング技能検定（3級）の実技試験の合格証明書の写し ・技能実習生に関する評価調査書	参考様式 第1-2号 ※評価調査のみ	△	※試験免除の対象となる技能実習の職種、作業は、ビルクリーニング職種、ビルクリーニング作業。 ※所属機関が申請人を技能実習生として受け入れたことがある場合で、技能実習法の「改善命令」や旧制度の「改善指導」を過去1年内に受けていないときは省略可。 ※申請人に係る過去の在留諸申請において提出済み（現在もその内容に変更がなく、有効期限内のものに限る。）の場合は省略可。 ※技能実習生に関する評価調査書の発行が受けられない場合は、申請前に地方出入国在留管理局に要相談。	無	・申請年月日 ・受付番号	有
		ビルクリーニング分野特定技能1号評価試験の合格証明書の写し	-	△	※申請人に係る過去の在留諸申請において提出済み（現在もその内容に変更がなく、有効期限内のものに限る。）の場合は省略可。	無	・申請年月日 ・受付番号	無
		以下のいずれかの書類 ・日本語能力試験（N4以上）の合格証明書の写し ・国際交流基金日本語基礎テストの判定結果通知書の写し	-	△	※職種・作業にかかわらず技能実習2号良好修了者（2年10か月以上）の場合は省略可であるが、技能実習2号良好修了者であることを証明する書類が必要。 ※申請人に係る過去の在留諸申請において提出済み（現在もその内容に変更がなく、有効期限内のものに限る。）の場合は省略可。	無	・申請年月日 ・受付番号	有
2	ビルクリーニング分野における特定技能外国人の受入れに関する誓約書	分野参考様式第2-1号	○			有		有
3	以下のいずれかの書類 ・建築物清掃業登録証明書の写し ・建築物環境衛生総合管理業登録証明書の写し	-	△	※当該登録を受けていることが記載された「ビルクリーニング分野特定技能協議会構成員資格証明書」（当該登録の有効期限内のものに限る。）を提出している場合は省略可。 ※受け入れている任意の外国人に係る過去3年内の在留諸申請において提出済み（現在もその内容に変更がなく、有効期限内のものに限る。）の場合は省略可。	無	・申請年月日 ・受付番号又は在留カード番号	有	
4	協議会の構成員であることの証明書（特定技能所属機関）	協議会	○			有		有